

日本地方自治研究学会 第 42 回全国大会 プログラム (後援：日本税理士会連合会)

開催日：2025 年 9 月 27 日（土）・28 日（日）

場所：流通経済大学新松戸キャンパス 1 号館

〒270-8555 千葉県松戸市新松戸 3-2-1

JR 武蔵野線・常磐線各駅停車 新松戸駅より徒歩 5 分

（地下鉄千代田線直通）

流鉄流山線 幸谷駅より徒歩 4 分

プログラム委員会（50 音順、敬称略）

倉地 真太郎（明治大学）	坂野 喜隆（流通経済大学）＊	手塚 崇子（川村学園女子大学）
中村 稔彦（長野県立大学）	星野 泉（明治大学）	＊委員長

実行委員会（50 音順、敬称略）

加藤 洋平（愛知大学）	坂野 喜隆（流通経済大学）＊	鈴木 隆志（日本大学）
手塚 崇子（川村学園女子大学）	中村 稔彦（長野県立大学）	松岡 清志（静岡県立大学）
		＊委員長

大会に関するお問い合わせ先

日本地方自治研究学会 第 42 回全国大会実行委員会事務局

〒301-8555 茨城県龍ケ崎市 120

流通経済大学法学部自治行政学科 坂野喜隆研究室（事務局）

(Email) sakano@rku.ac.jp

日本地方自治研究学会 第 42 回全国大会プログラム

統一論題『ダイバーシティ時代における地方自治』

大会 1 日目：9 月 2 7 日(土)

	第 1 会場 201 教室	第 2 会場 202 教室	第 3 会場 301 教室	第 4 会場 302 教室	第 5 会場 403 教室
9:30～11:45	自由論題① 自治体の労務と 自治	自由論題② 地方税	自由論題③ 自治のプラット フォーム	自由論題④ ダイバーシティ	企画セッション① 保育サービスの 新たな展望
12:00～13:30	理事会（会場：403 教室）				
13:30～14:00	休 憩				
14:00～16:45	シンポジウム 『ダイバーシティのまちづくり』 (会場：講堂)				
16:50～17:40	会員総会（会場：講堂）				
18:00～19:30	懇親会（会場：学生食堂）				

※休憩室：407 教室／本部及び控室 408 教室

大会 2 日目：9 月 2 8 日(日)

	第 1 会場 201 教室	第 2 会場 202 教室	第 3 会場 301 教室	第 4 会場 302 教室	第 5 会場 403 教室
9:00～11:45	自由論題⑤ 地域政策	自由論題⑥ 地方創生と観光	企画セッション② 廃棄物処理 と自治	企画セッション③ 地方税の 国際比較	研究部会報告① 自治体行政に 求められる デジタル時代の 地域づくり
12:00～13:00	休 憩				
13:00～15:00	特別企画シンポジウム 『ダイバーシティ時代における自治体運営』 (会場：講堂)				

※休憩室：407 教室／本部及び控室 408 教室

大会1日目：9月27日(土)午前の部：9：30～11：45

◆自由論題セッション①自治体の労務と自治（第1会場：201教室）

座長：渡辺 修朗(城西国際大学) 報告各20分 一括討論40分 質疑15分

第1報告「Public Service Motivation とバーンアウトに関する研究」

報告者：廣中 洋介(同志社大学大学院)

第2報告「公務員の業績評価の理解が退職意向に与える影響の分析—Public Service Motivation (PSM) の調整機能に着目して」

報告者：水野 和佳奈(岐阜協立大学)

第3報告「地方分権時代の自治体職員に求められる行動的成果に関する実証研究」

報告者：岡村 誠(同志社大学大学院)

第4報告「住民の自治意識を促す対話による政策形成ワークショップの事例—ワールドカフェ方式による進行のメリット」

報告者：林 加代子(愛知学泉大学)

一括討論 討論者：大藪 俊志(佛教大学)・原田 悠希(東海大学)

◆自由論題セッション②地方税（第2会場：202教室）

座長：倉地 真太郎(明治大学) 報告各20分 討論会40分 質疑15分

第1報告「ふるさと納税の現状と課題」

報告者：稲田 圭祐(和光大学)

第2報告「ふるさと納税のネット収支が市区町村の住民サービスに及ぼす影響—直近5か年のパネルデータに注目して」

報告者：藤原 一也(関東学院大学／横浜市役所)

第3報告「市町村税源の強化と格差について」

報告者：中村 稔彦(長野県立大学)

第4報告「観光産業の発展が市町村の税収構造に与える影響」

報告者：高 哲央(沖縄国際大学)

座長・報告者による討論会

◆自由論題セッション③自治のプラットフォーム（第3会場：301 教室）

座長：関下 弘樹（和歌山大学） 報告各 20 分 討論各 10 分 質疑各 5 分

第1 報告「地域イノベーション・エコシステムの理論的検討—中小都市における通常のイノベーションを事例に」

報告者：近藤 健一（兵庫県庁）・藤原 直樹（追手門学院大）

討論者：青木 勝一（文教大学）

第2 報告「ICT プラットフォーム時代の持続可能な地方自治、地域づくりのプラットフォーム—ダイバーシティの共創的 ICT プラットフォーム」

報告者：長岡 素彦（地域連携プラットフォーム）

討論者：奥山 雅之（明治大学）

第3 報告「地域内循環の形成による地域脱炭素社会の構築に向けた検討—高砂市未来技術地域実装事業を例」

報告者：畑 正夫（神戸国際大学）

討論者：黒木 誉之（長崎県立大学）

第4 報告「Location Choice of Japanese Firms in Thai Provinces: Conditional Logit Analysis Using Microdata from Japan and Thailand」

報告者：Keiichiro Suenaga (Meiji University)・Minh Tam Bui (Srinakharinwirot University)・

Eksan Miyazaki (Meiji University)・Masami Saito (Meiji University)・

Yusuke Shibata (Meiji University)

討論者：小野島 真（明治大学）

◆自由論題セッション④ダイバーシティ（第4会場：302 教室）

座長：滝川 茜（BDO 税理士法人） 報告各 20 分 討論各 10 分 質疑各 5 分

第1 報告「労働供給制約社会における地域産業政策の新展開—外国人関連政策の先進自治体の事例をもとに」

報告者：三宮 直樹（大谷大学）

討論者：梅村 仁（高崎商科大学）

第2 報告「ある女性が地方都市で自立生活を営むまで—ライフストーリーインタビューを手がかりに」

報告者：廣野 俊輔（同志社大学）・正木 遥香（流通経済大学）

討論者：石井 雅章（神田外国語大学）

第3 報告「地方自治体ジェンダー予算編成の実装条件—多中心的ガバナンスと市民参加型モニタリングの機能分析」

報告者：稲葉 知恵子（拓殖大学）・坂野 喜隆（流通経済大学）

討論者：兼村 高文（NPO法人市民ガバナンスネットワーク）

第4 報告「ダイバーシティのジレンマ克服のための方策—国内学会の理事構成の経年的データ分析を通じたスピルオーバー効果の検討」

報告者：茂木 康俊（南山大学）

討論者：上拂 耕生（熊本県立大学）

◆企画セッション①保育サービスの新たな展望（第5会場：403教室）

座長：石田 晴美（文教大学） 報告各 20 分 討論会 40 分 質疑 15 分

第1報告「保育サービスにおける危機管理の検討」

報告者：加藤 洋平（愛知大学）

第2報告「松戸市子ども・子育て支援の取組について」

報告者：豊島 美潮（千葉県松戸市子ども部子ども政策課長）

第3報告「保育の質の向上に向けた取り組みについて」

報告者：片桐 啓（千葉県白井市健康子ども部元保育課長）

第4報告「新型コロナウイルス感染症における保育所と自治体担当課の連携に関する調査結果について」

報告者：手塚 崇子（川村学園女子大学）

座長・報告者による討論会

大会1日目：9月27日（土）理事会（会場：403教室）12：00～13：00

大会1日目：9月27日（土）午後の部 14：00～16：45

◆シンポジウム『ダイバーシティのまちづくり』（一般公開・無料／会場：講堂）

開会挨拶：星野 泉（日本地方自治研究学会会長）

モデレーター：岩田 隆志（まちづくりプランナー）

パネリスト：秋山 正典（茨城県龍ケ崎市都市計画課長）

宗像 浩（埼玉県吉川市都市計画課長）

松岡 清志（静岡県立大学）

大会1日目：9月27日（土）会員総会（会場：講堂）16：50～17：40

大会1日目：9月27日（土）懇親会（会場：学生食堂）18：00～19：30

大会2日目：9月28日（日）午前の部 9：00～11：45

◆自由論題セッション⑤地域政策（第1会場：201教室）

座長：李 熙錫（城西大学） 報告各 25 分 討論各 10 分 質疑各 5 分

第1報告「函館市における地方自治体のワーケーション政策と実態分析」

報告者：藺 諸栄（函館大学）

討論者：野田 遊（同志社大学）

第2報告「九州地方の水害対策について」

報告者：田代 昌孝（桃山学院大学）

討論者：野田 遊（同志社大学）

第3報告「東京23区における食品ロス削減対策に関する一考察」

報告者：佐藤 恵（国土館大学）

討論者：水野 和佳奈（岐阜協立大学）

第4報告「中小企業振興策としての日本版エコノミックガーデニングの現状と展望」

報告者：梅村 仁（高崎商科大学）

討論者：原田 悠希（東海大学）

◆自由論題セッション⑥地方創生と観光（第2会場：202 教室）

座長：小川 長（福山平成大学） 報告各 30 分 討論各 15 分 質疑各 5 分

第1 報告『『本』を基点とする政策』と地域の魅力創造』

報告者：初谷 勇（大阪商業大学）

討論者：三浦 留美（城西大学）

第2 報告「交通インフラの観光転用による地域価値創造の可能性」

報告者：安本 宗春（追手門学院大）

討論者：松岡 清志（静岡県立大学）

第3 報告「コロナ以後の地方創生—地域商社の課題と可能性」

報告者：明石 照久（熊本県立大学）

討論者：松岡 清志（静岡県立大学）

◆企画セッション②廃棄物処理と自治（第3会場：301 教室）

座長：鈴木 隆志（日本大学） 報告各 30 分 討論 40 分 質疑 20 分

第1 報告「領域を超える廃棄物行政」

報告者：鄭 智允（愛知大学）

第2 報告「現場からみた廃棄物行政」

報告者：藤井 誠一郎（立教大学）

第3 報告「地域コミュニティと廃棄物行政」

報告者：成田 有佳（立教大学大学院）

座長・報告者による討論会

◆企画セッション③税の国際比較（第4会場：302 教室）

座長：星野 泉（明治大学） 報告各 30 分 討論 40 分 質疑 20 分

第1 報告「最近の英国の固定資産税の動向」

報告者：兼村 高文（NPO法人市民ガバナンスネットワーク）

第2 報告「日独の地方法人課税」

報告者：半谷 俊彦（和光大学）

第3 報告「北欧・デンマークの地方税と財源保障システム」

報告者：倉地 真太郎（明治大学）

座長・報告者による討論会

◆研究部会報告①自治体行政に求められるデジタル時代の地域づくり（第5会場：403教室）

座長：畑 正夫（神戸国際大学） 報告各 25 分

第1報告「デジタルネイティブとの共創まちづくり(第2報)」

報告者：陣内 雄次（宇都宮共和大学）

第2報告「デジタル時代におけるシティブランディング」

報告者：石井 雅章（神田外国語大学）

第3報告「生物多様性情報を地域と世界で共有する環境政策およびまちづくりにおけるデジタル・プラットフォームの可能性」

報告者：村山 史世（麻布大学）

第4報告「政令指定都市におけるDX人材の育成」

報告者：田中 優（日本福祉大学）

第5報告「ICTプラットフォーム時代の持続可能な地方自治、地域づくりの共創的ICTプラットフォームと新しい自治—デジタルパノプティコンとDX、ダイバーシティの否定を超えて」

報告者：長岡 素彦（一般社団法人 地域連携プラットフォーム）

第6報告「デジタル公共圏の姿を構想する」

報告者：畑 正夫（神戸国際大学）

大会2日目：9月28日(日) 午後の部 13：00～15：00

◆特別企画シンポジウム『ダイバーシティ時代における自治体運営』（一般公開・無料／会場：講堂）

座長：坂野 喜隆（流通経済大学）

開会挨拶：星野 泉（日本地方自治研究学会会長）

基調講演：「ダイバーシティと子ども政策」

講演者：松戸 隆政（松戸市長）

シンポジウム『ダイバーシティ時代における自治体運営』

パネリスト：松戸 隆政（松戸市長）

松本 武洋（関東学院大学・前和光市長）

中山 一生（茨城県議会議員・前龍ヶ崎市長）

報告の予稿等の提出について

◇報告者の方につきましては、予稿 A4 版 6 枚以上（もしくはフルペーパー・報告用スライド等）のデータを8月 29 日（金）までに第 42 回全国大会実行委員会事務局 坂野 喜隆宛メール（sakano@rku.ac.jp）にて送付くださいますようお願い致します（期限に遅れる場合は、実行委員会事務局までご一報ください）。
送付いただきました予稿等につきましては、都度HPにアップするように致します。

参加登録フォーム

◇大会参加者は、下記の参加登録フォームにて必要事項の入力をお願いいたします【入力期限：9月 15 日（月）】。

<https://forms.gle/qZGyD8quHgPrjq1LA>

*参加費、懇親会費、お弁当代の口座へのお振り込み期限も9月 15 日（月）です。

